

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	高制御性クルーズ船に対応した水域施設規模の算定に関する検討業務
業務場所	国土技術政策総合研究所
業種種別	建設コンサルタント等
履行期間（自）	令和7年8月21日
履行期間（至）	令和7年3月20日
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所副所長 宮島 正悟 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号
契約を締結した日	令和7年8月21日
契約の相手方の商号又は名称及び住所	(一財) みなと総合研究財団
	理事長 津田修一
	東京都港区虎ノ門3丁目1番10号
随意契約によることとした会計法令の根拠条文	会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号
随意契約によることとした理由	<p>本業務は高制御性クルーズ船について、必要航路幅員や回頭のための泊地の規模算定方法の検討を行うものである。</p> <p>本業務の実施にあたっては、クルーズ船の航路及び回頭泊地利用時の制御性や安全性に関する専門的知識などの広範な知見に加え、航路及び回頭泊地規模の算定方法検討のための柔軟な発想力・企画力が必要であり、これらが業務の成果に密接に関係することから、簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式に準ずる方式により公募を行った。</p> <p>その結果、入札説明書を交付した24者のうち、業務実施条件を満たし技術提案を行った唯一の法人であり、また業務実績、技術提案書の内容等を総合的に評価した結果、上記法人には本業務を遂行する上で必要な能力が十分備わっていることが確認された。</p> <p>以上の理由から上記法人を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。</p>
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥23,760,000
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥23,760,000
落札率	100.00%
再就職の役員の数	

## プロポーザルの評価結果

- |                  |                                 |
|------------------|---------------------------------|
| 1. 業務名           | 高制御性クルーズ船に対応した水域施設規模の算定に関する検討業務 |
| 2. 特定した提案者       | 一般財団法人みなと総合研究財団                 |
| 3. 特定した提案者の住所    | 東京都港区虎ノ門3丁目1番10号                |
| 4. 特定した提案者の代表者氏名 | 津田 修一                           |
| 5. 特定日           | 令和 7年 7月31日                     |

項 目	配点	一般財団法人 みなと総合研 究財団			
<b>1. 技術者資格</b>					
配置予定管理技術者の技術者資格等	5	5			
<b>2. 業務実績</b>					
同種業務、類似業務又は同種研究、類似研究の実績	5	5			
<b>3. 業務成績及び表彰</b>	10	4			
「配置予定管理技術者」の令和2年度から令和5年度末までに完了した、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)、全地方整備局、及び沖縄総合事務局(すべて港湾空港関係)発注の建設コンサルタント等業務において、管理技術者及び担当技術者として従事した業務の技術者評定点の平均点	5	4			
「配置予定管理技術者」の令和2年度から令和5年度までに完了した業務の技術者表彰の有無	5	0			
<b>4. 技術提案書の内容</b>	120	60.667			
1) 実施方針・業務フロー	30	16.000			
2) 特定テーマに関する技術提案	90	44.667			
特定テーマ1 高制御性クルーズ船を対象とした必要航路幅員の算定方法検討にあたっての具体的方法	50	23.333			
特定テーマ2 高制御性クルーズ船を対象とした回頭泊地の必要規模算定方法検討にあたっての具体的方法	40	21.333			
<b>合 計</b> (小数点第3位以下切り捨て2位止め)	140	<b>74.66</b>			